



システム コンフィギュレーションの概要

Cisco IP テレフォニー システム全体を設定する際は、まずシステム レベルのコンポーネントの設定から始め、個々のデバイスの設定へと作業を進めます。たとえば、デバイス プール、ルート リスト、ロケーション、コーリング サーチ スペースなどの関連コンポーネントを設定後、これらの設定済みのコンポーネントを使用して電話機および回線を設定します。

この章では、Cisco IP テレフォニー ネットワークを構成するコンポーネントを設定する順序、つまり IP テレフォニー システムを設定する際の全体的なフローを説明します。この章の構成は、次のとおりです。

- [基本設定のフロー \(P.3-2\)](#)
- [参考情報 \(P.3-4\)](#)

基本設定のフロー

表 3-1 では、IP テレフォニー システムを設定するときに必要になる一般的な作業手順を示しています。特定の機能やコンポーネントを使用しない場合は、その手順は省略してください。この表に示す設定手順では、多少の柔軟性を持たせてあるため、場合によっては、複数のステップを交互に実行したり、あるステップに何度か戻ったりして、順序を変えて設定作業を進めることも可能です。

表 3-1 全体的な設定チェックリスト

設定ステップ	手順および関連項目
ステップ 1 Cisco CallManager ソフトウェアを 1 台のサーバにインストールします。このサーバはデータベース サーバとして機能し、最初のサーバと呼ばれます。 他のサーバをインストールする前に、必ず Cisco CallManager Administration の Server Configuration でそのノードを定義してください。この操作は、セキュリティ上必要です。	Cisco CallManager Release 5.0(1) インストールガイド 『Cisco CallManager アドミニストレーションガイド』の「サーバの設定」
ステップ 2 Cisco CallManager ソフトウェアを、他のサーバそれぞれにインストールします。	
ステップ 3 必要に応じて、最初のデータベース サーバにサービスを追加します。	Cisco CallManager Serviceability アドミニストレーションガイド Cisco CallManager Serviceability システムガイド
ステップ 4 システム レベルの設定値を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> • Cisco CallManager (自動登録の有効化や開始電話番号 [DN] の設定など、Cisco CallManager 固有の要素が必要なことに注意してください) • Cisco CallManager グループ • 日付 / 時間グループ • リージョン • ソフトキー テンプレート (ソフトキー テンプレートはデバイス プール設定の必須フィールドを示しますが、標準テンプレート オプションも提供します) • デバイス デフォルト • エンタープライズパラメータ • ロケーション 	システム レベルのコンフィギュレーション設定 (P.5-1)

表 3-1 全体的な設定チェックリスト (続き)

設定ステップ		手順および関連項目
ステップ 5	<p>ダイヤル プランを設計し、設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • AAR グループ • アプリケーション ダイヤル規則 (オプションで、Cisco IPMA および Cisco WebDialer が使用します) • パーティション • コーリング サーチ スペース • ルート フィルタ • ルート グループおよび回線グループ • ルート/ハントリスト • ルート パターン (ルート パターンをゲートウェイに割り当てる場合は、ルート パターンをゲートウェイ用に設定する前にゲートウェイを作成する必要があります) • 変換パターン 	<p>パーティションおよびコーリング サーチ スペース (P.15-1)</p> <p>ルート プランの概要 (P.17-1)</p>
ステップ 6	<p>メディア リソースを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Conference Bridge • トランスコーダ • Annunciator • メディア終端ポイント • 保留音オーディオ ソース • 保留音サーバ • メディア リソース グループ • メディア リソース グループ リスト 	<p>メディア リソースの管理 (P.22-1)</p> <p>『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「メディア リソース グループの設定」</p>
ステップ 7	<p>デバイス プールの設定値を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco CallManager グループ • 日付/時間グループ • リージョン • ソフトキー テンプレート • SRST リファレンス • 自動登録用コーリング サーチ スペース • メディア リソース グループ リスト • ネットワーク保留 MOH オーディオ ソース • ユーザ保留 MOH オーディオ ソース • ネットワーク ロケール • ユーザ ロケール 	<p>『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「デバイス プールの設定」</p>
ステップ 8	<p>次のボイスメールシステムのいずれかをインストールし、設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 外部 (シスコ以外の) ボイスメール システム • Cisco Unity ボイスメール システム 	<p>SMDI ボイスメールの統合 (P.30-1)</p> <p>Cisco Unity のアドミニストレーション ガイド</p>
ステップ 9	<p>Meet-Me Number/Pattern を設定します。</p>	<p>『Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド』の「Meet-Me Number/Pattern の設定」</p>

表 3-1 全体的な設定チェックリスト (続き)

設定ステップ	手順および関連項目
ステップ 10	メッセージの受信番号を設定します。 『Cisco CallManager アドミニストレーションガイド』の「メッセージ受信の設定」
ステップ 11	機能を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> • コールパーク • コールピックアップとグループコールピックアップ • 割り込み • 即時転送 • Cisco IP Phone サービス • Cisco CallManager エクステンション モビリティ • Cisco CallManager Attendant Console 『Cisco CallManager 機能およびサービスガイド』の「コールパークの設定」 コールピックアップグループ (P.34-1) 『Cisco CallManager 機能およびサービスガイド』の「割り込みとプライバシーの設定」 『Cisco CallManager 機能およびサービスガイド』の「即時転送の設定」 Cisco IP Phone サービス (P.35-1) 『Cisco CallManager 機能およびサービスガイド』の「Cisco CallManager エクステンション モビリティ」 Cisco CallManager Attendant Console (P.37-1)
ステップ 12	ゲートウェイをインストールし、設定します。 Cisco CallManager 音声ゲートウェイの概要 (P.39-1)
ステップ 13	電話機を設定およびインストールしてから、ユーザを電話機に関連付けます。また、電話ボタン テンプレートとソフトキー テンプレートを設定します。 Cisco IP Phone (P.43-1) ディレクトリの概要 (P.20-1) 『Cisco CallManager アドミニストレーションガイド』の「電話ボタン テンプレートの設定」 『Cisco CallManager アドミニストレーションガイド』の「ソフトキーテンプレートの設定」 Cisco IP Phone のアドミニストレーション ガイド
ステップ 14	Computer Telephony Integration (CTI; コンピュータ テレフォニー統合) アプリケーションのサポートを使用可能にし、必要な CTI アプリケーションをインストールおよび設定します。 コンピュータ テレフォニー統合 (P.45-1) アプリケーション付属のマニュアル

参考情報

関連項目

- [表 3-1](#) を参照してください。

参考資料

- *Cisco CallManager Release 5.0(1) インストレーション ガイド*
- *Cisco CallManager アドミニストレーション ガイド*
- *Cisco CallManager 機能およびサービス ガイド*
- *Cisco IP Phone のアドミニストレーション ガイド*